Kinjo University

No.36
2023.3

KINJO MIND

KIND

在学生ピックアップ

後援会 活動報告

- 決算見込み及び経費執行経過報告
- 後援会による主な教育・研究支援について

大学行事

- 公開講座
- 第16回保健・医療・福祉創造フォーラム
- 新・金城イルミネーション2022「KINJO バイブス全開！2022」

News

- 2024年4月 総合政策学部 総合経済学科（仮称、設置認可申請中）開設予定

クラブ・同好会活動報告

令和4年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

令和5年度大学行事案内(予定)

金城大学後援会 会報誌【KIND】第36号 令和5年3月発行

Report

後援会 活動報告

決算見込み及び経費執行経過報告
（購入備品・寄付状況等について）

（単位：円）

令和4年度 決算見込み 収入の部	
会　　費	17,070,000
利　　息	76
前年度繰越金	3,660,038
合計	20,730,114

令和4年度 決算見込み 支出の部	
学生活動支援費	7,500,000
就職・教育活動支援費	6,000,000
会員研修費	400,000
研究活動支援費	200,000
会　議　費	150,000
通　信　費	600,000
慶　弔　費	150,000
事務費負担金	500,000
広　報　費	1,000,000
雑　　費	150,000
卒業記念品代	1,300,000
特別会計繰入金	1,000,000
合計	18,950,000

次年度繰越金	1,780,114

後援会による主な教育・研究支援について

学生活動支援費

環境整備として笠間キャンパスの駐車場整備や笠間・松任キャンパスの観葉植物設置の援助に対して補助を行いました。

就職・教育活動支援費

年間を通じて、就職支援関係（専門職・一般企業及び接遇関係を含む）、国家試験支援関係、各種資格取得支援関係の対策講座を実施しており、例年、その経費の一部を補助しています。

研究活動支援費

4年生から提出された卒業論文・事例研究の要旨集や研究活動に対して補助しました。

広報費

年2回、会報誌「KIND」を発行し、会員の皆様へ後援会の活動報告や学生生活の現況、大学の最新情報等を提供しています。また、ホームページも随時更新し、後援会事業内容等の報告を行っています。

卒業記念品代

ボールペンセットを購入し、令和5年3月18日の卒業式当日、卒業生に贈呈しました。

※その他、各費目の詳細につきましては、令和5年度後援会総会（令和5年6月10日開催予定）資料にてご報告させていただきます。

Event

大学行事

5/14-10/15 公開講座
[SAT - SAT]

「金城大学・金城大学短期大学部公開講座」を実施しております。今年度は、5月14日から10月15日にかけて、対面開催とオンデマンド開催の2パターンに分けて開催しました。本学が持っている教育資源だけではなく、外部講師による「『100歳になっても元気に暮らせるまちづくり』をめざして」をテーマとした内容やオンデマンド配信を活かしながらの趣向を凝らした講座となりました。

11/12 第16回保健・医療・福祉創造フォーラム
[SAT]

11月12日に北國新聞社と共催による「第16回保健・医療・福祉創造フォーラム」を開催しました。テーマは「人生の最期まで自分らしく豊かに生きるために～人生会議（ACP）と医療・ケア～」とし、講演会とシンポジウムが行われました。近年、医療の急激な変化において、万が一のときに備えて自分はどうありたいかを考えておくことが注目されるようになりました。アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、最期にはどのような医療やケアを望むか、本人による意思決定を尊重し、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームと話し合い共有することの大切さについて、公立松任石川中央病院の外来2ブロック看護師長である村井あずさ氏に講演いただきました。

12/16 新・金城イルミネーション2022「KINJO バイブス全開！2022」
[FRI]

今年度のテーマは、金城祭のコンセプト「バイブス全開!」を意識して「KINJO バイブス全開!2022」としました。ウィズコロナ時代において元気や笑顔を絶やさないこと、大学と短大、キャンパスの過去と未来、在学生と卒業生、学生と教職員、大学と地域など、KINJOに関係する様々な想いがイルミネーションの明かりを通じて広がっていくことを願い、笠間キャンパスで開催しました。

当日は天気も良く、約80人の方々が集まり、ミュージックベルなどの演奏、オープニングイベント用オリジナル映像、金城大学附属西南幼稚園園児によるクリスマスソング披露など、盛大に開催されました。

News 2024年4月 総合政策学部 総合経済学科（仮称、設置認可申請中）開設予定

金城大学は学園創立120周年に経済系学部を新設し、4学部6学科となります。

総合経済学科では、100社の企業と連携した実践的な教育を特色にしています。

経済学及び経営学を基盤に、情報、環境、健康等の幅広い視点から地域の経済発展に貢献できる人材を養成します。

※設置計画は予定であり、内容は変更となる可能性があります。

Pick up

在学生ピックアップ

Pick up 01

山﨑 咲弥

社会福祉学部
社会福祉学科 / 3年

在籍している社会福祉学部の生活支援コースでは、2年次のコース選択後に4度の介護実習の機会があります。私はこれまで、2年次の夏休みから3回参加しました。

実習ごとに明確な目標があり、全実習を通して目標が達成できるように頑張っています。実習中は指導者はもちろん、利用者の皆さんからも多くのことを教わりました。声掛けや介助一つとっても、最初はできなかったことができるようになったり、新たに疑問を発見したりと実践の中で学びを深めることができています。

3回の介護実習を振り返ると、生活支援に関する技術や利用者さんを観察するスキル、現場でのコミュニケーション能力が向上したことを実感しています。実習での経験を活かせるように、日々の学びに対する姿勢も変わりました。

4年次の夏休みには、最後の実習があります。今から準備に取り組み、充実した実習にすることで就職後にも活かせるようにしたいです。

Pick up 02

奥野智葵

医療健康学部
作業療法学科 / 3年

私は高校生の時に、国家資格を取得できると考え金城大学に入学しました。入学して分かったことは、同級生たちは「病気で困っている方を助けたい」「人の役に立てるようになりたい」と、私とは違い立派な目標を持っていたことでした。周りと自分との違いに私は勉強に身が入らず、1年次は必修である単位を落としていました。

しかし、仲間と一緒に勉強するようになり、共に支えあうことで変わることができました。またゼミ活動の一環で、手指の不自由な子どもが使用するスイッチを作成する機会があり、どのようにしたら使いやすいか、安全に使用できるかなど、使う人のことを第一に考えて数種類作成しました。相手のことを思いやることの大切さを身をもって学ぶ機会になりました。今の私があるのは、私を支えてくれた仲間や先生、家族のおかげです。私を支えてくださった方達への感謝を忘れず、今度は自分が周りを支えられるような作業療法士となれるようにこれからも精進していきます。

Pick up 03

中谷 桃香

公衆衛生
看護学専攻科

専攻科では演習や実習を通して、保健師として必要なスキルを学ぶことができました。特に地域アセスメントから地域のニーズや健康課題を見出すためのプロセスを学べたこと、それに応じて公衆衛生看護活動を展開することなど、地域で活動するために必要なことをたくさん学べました。それと同時に協働、連携のための連絡や地域のつながりの大切さに気づくことができ、実践に向けた大きな学びが得られたと感じています。

中でも一番印象に残っていることは地域の高齢者に対して行った認知症カフェです。参加した方は独居の方が多くこういった機会にたくさんの人と交流を持つことに嬉しさを感じ、私たちに感謝を伝えて下さいました。このように地域の方々のニーズをしっかり捉えて活動できるような保健師になりたいと感じました。

ここで学んだことを活かし、来年からは地域に貢献できる保健師として励んでいきたいです。

Report

クラブ・同好会活動報告

女子バレーボール部

活動内容 ●5/8(日)中部日本6人制バレーボール総合／男女選手権大会石川県予選会●5/19(木)~22(日)春季北信越大学バレーボール選手権大会●6/22(水)~25(土)東日本バレーボール大学選手権大会●7/3(日)天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会／石川県ラウンド●8/17(水)~22(月)深川市バレーボール協会長杯／全国選抜大学・高校女子バレーボール交流大会●9/17(土)、18(日)森田杯北陸三県大学バレーボール秋季リーグ戦●10/29(土)、30(日)秋季北信越大学バレーボール選手権大会●11/27(日)~30(水)秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学／女子選手権大会●12/23(金)~25(日)西日本大学バレーボール学連女子選抜対抗戦(温以勤、鳥越明日香、伊藤陽満里、佐藤璃歩)

活動報告 【春季北信越大学バレーボール選手権大会 - 準優勝】●一回戦vs金沢学院大学2(25-18,25-10)0●二回戦vs金沢星稜大学2(25-16,25-12)0●準々決勝vs長野大学2(25-12,25-16)0●準決勝vs富山大学2(25-19,25-23)0●決勝vs新潟医療福祉大学1(25-21,19-25,20-25)2【個人賞】優秀選手賞:温以勤(社福3年)、鳥越明日香(理学2年)／ブロック賞:井澤天音(社福4年)／サーブ賞:和泉紗羽(社福1年)／ベストレシーバー賞:鳥越明日香(理学2年)【東日本バレーボール大学選手権大会 - 3回戦敗退】●一回戦vs慶応義塾大学2(25-10,25-9)0●二回戦vs神奈川大学3(25-15,21-25,27-25,25-18)1●三回戦vs国士舘大学0(19-25,19-25,17-25)3【森田杯北陸三県大学バレーボール秋季リーグ戦 - 優勝】【秋季北信越大学バレーボール選手権大会 - 準優勝】●準々決勝vs新潟大学2(25-14,25-12)0●準決勝vs金沢星稜大学3(25-15,25-14,25-18)0●決勝vs新潟医療福祉大学1(20-25,25-23,14-25,18-25)3【個人賞】敢闘賞:温以勤(社福3年)／優秀選手賞:温以勤(社福3年)、伊藤陽満里(社福2年)／ベストレシーバー賞:鳥越明日香(理学2年)【秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会 - 1回戦敗退】●vs天理大学 2(25-19,25-22,23-25,26-28,9-15)3【西日本大学バレーボール学連女子選抜対抗戦 - 7学連中5位】

バドミントンサークル

活動内容 毎週木曜日の18時から20時、その他週2~3回、昼休みにアリーナで練習を行った。毎回の参加者は10名から20名程度であった。軽く準備運動をして、基礎練習を行い、その後技量に合わせてグループ編成し、試合形式で技術を高めた。外部の体育館を使用し、サークル内で大会を開き、およそ20人が楽しんだ。また時々ミーティングを行って、メンバーの親睦を図った。

フットサルサークル

活動内容 弁慶スタジアムにて2時間のフットサル。今年度はメンバー全員が3年生であったため時間が取れず活動があまりできなかった。他学年のメンバーもいないため来年度も活動ができないと想定する。

活動報告 弁慶スタジアムにて2時間のフットサル

男子バレーボール部

活動内容 金城大学からの活動支援に感謝し、バレーボールを通じて多くの人たちと親睦を深め、社会から愛される魅力ある人格を養い、何事にも自らが主体的に計画・実行できる体力・精神力・知識力を身につけ、本学に学ぶ学生として健全な成長を図ることを目的とする。目標は、北信越1部リーグ優勝であり、インカレでも注目チームとなることである。【活動日】月、水、木、土曜の4回【活動場所】本学アリーナおよび市民体育館

活動報告 ●春季北陸三県大会●春季北信越大学選手権大会●石川県バレーボール祭●白山市体育大会(バレーボール競技)●東日本バレーボール大学選手権大会●天皇杯皇后杯石川県予選大会●秋季北陸三県大会●秋季北信越大学選手権大会●石川県6人制男女バレーボール交流会●石川県ウインターリーグ※例年の上記大会は、出場部員不足ですべて辞退。

音楽部

活動内容 ●新入生歓迎ライブ 4/14、18、28●1年生ライブ 7/2●夏ライブ 9/25●金城祭 10/22、23●冬ライブ 12/18、1/15

活動報告 今年度は、学内や学外で多くのライブを開催した。ライブを開催する際には、マスクの着用やアルコール消毒などの感染症対策、密を避けることを徹底した。

ダンス部

活動内容 ●前期は週2回、後期は週4~5回の練習を短大棟3階のリズム室を主な練習場所として活動した。(平日は放課後16時半~20時、土日祝は9時~18時)●合宿練習(3年ぶりに9月と11月に自主公演に向けての強化合宿)を行なった。●地域イベントや福祉施設でのダンスパフォーマンス披露。●石川県大学ダンス連盟で他大学のダンス部と共に舞台発表(8月)。●第20回定期公演開催(12月)。

活動報告 新型コロナウイルス感染予防の緩和により、3年ぶりに地域イベントや施設でのダンスパフォーマンスの依頼が再開した。しかし、コロナ前に比べると出演依頼数は1/3以下であった。他大学のダンス部と合同で行ってきた石川県大学ダンス連盟の公演も3年ぶりに再開した。2003年以来毎年行っている定期公演は今年で20回目を迎えた。20回定期公演「zutto」は、12月25日に「松任文化会館ピーノ」において開催した。客席は密を防ぐため、同居していない者同士は間隔をとった。定期公演本番での、感染者、体調不良者は報告されておらず、無事公演を開催することができた。

コミュニティサークル金梅

活動内容 1.地域・ボランティア活動における必要な知識と技術習得のための勉強会を実施する。2.石川県がん安心生活サポートハウス「はなうめ」で活動する「くるみカフェ」(小児がん経験者と家族の会)における行事の企画・運営に協力し、それらの活動を通して、上記の目的を達成する。3.上記の活動を実施するための定期的なミーティングを行う。(毎月第3土曜日10:00~12:00) 4.「くるみカフェ」に参加し、共に活動する。(毎月第3土曜日14:00~16:00、ほかレモネードスタンド:小児がん募金活動など) 5.石川県がん安心生活サポートハウス「はなうめ」の行事に参加する。(患者家族向け行事、リレーフォーライフ:がん患者支援・啓発活動など) 6.その他目的を達成するための地域・ボランティア活動に参加、全国的な活動を学び、自グループの活動報告のための関連学会への参加

活動報告 4月:歴史博物館まで散歩、歴史博物館見学 5月:ミーティング、室内遊び、フォトアルバム作成 6月:短冊づくり、飾りつけ、フォトアルバム作成 7月:科学教室、万華鏡づくり 8月:風船バレー、玉入れなどの室内遊び、フォトアルバム作成 9月:県立図書館見学 10月:図書スペースで室内遊び、先生による講義、フォトアルバム作成 11月:勉強会、フォトアルバム作成 12月:クリスマス会(スノードームづくり、伝言ゲーム、イントロクイズ、ビンゴ大会) 1月:室内遊び 2月:3年生以下への引き継ぎ、旧代表挨拶、新代表挨拶 通年:Instagram、Twitterにて活動周知

男女バスケットボール部

活動内容 練習では、チームとして何が必要かをメンバーで考えて活動している。メンバー同士で確認・話し合うことで切磋琢磨し、お互いのスキルアップになるように取り組んでいる。また、男女混合の部活動のため、お互いに協力し合い、和気あいあいとした雰囲気である。部員の歓送迎会や季節に応じたイベントも行い、楽しく活動している。

活動報告 【第8回3x3日本選手権石川県予選大会】男子2チーム出場【第56回笹本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ戦(開催地:富山県)】男子／女子:感染症対策にて出場辞退【第56回北信越大学バスケットボール選手権大会兼インカレ予選10月(開催地:新潟県)】男子／女子:感染症対策にて出場辞退

学生活動支援費から援助金を交付しているクラブ・同好会の活動報告については、以下の通りです。

STサークル

活動内容 STサークルとしてソフトテニスの練習を行った。新入部員の勧誘を行った。コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止策や対応を行った。しかし、コロナウイルス感染防止の一環として練習ができない期間があったため次年度では活動ができることを期待する。

活動報告 不定期ではあるがソフトテニスの練習を行った。新入部員の勧誘を行ったが、コロナウイルスの感染拡大に伴い、思うように勧誘はできなかった。コロナウイルスの感染防止のため、練習ができなかったり練習時間が短くあまり練習できなかった。次年度の活動はしっかりと行っていきたい。

卓球部

活動内容 【火曜~日曜の週6日／火~金17:00~21:00、土~日9:30~16:30】以上の日程で、全国上位を目指し日々練習に取り組んだ。部員12名全員がチームや個々のレベルアップのために主体的に練習に取り組み、学年関係なくそれぞれの技術を教え合うなど、お互いを高め合うことができ、より良い活動ができた。

活動報告 今年度の主な成績は、全日本学生卓球選手権大会において個人戦でベスト8入賞、全日本卓球選手権に5名出場、北信越卓球選手権一般の部で優勝、北信越学生卓球大会（団体戦）夏季大会・秋季大会・新人戦において優勝した。

硬式野球部

活動内容 北陸大学野球連盟加盟校として連盟主催の春季・秋季リーグ戦、新人戦で好成績を収めることを目標に活動している。今年度は新型コロナ感染症の対策をし、公式戦、練習ともに行った。春季・秋季リーグ戦と新人戦に従い、出場した。練習は実施可能な時期に週2~3日の頻度で行った。

活動報告
- 令和4年度 北陸大学野球連盟春季リーグ（2部）6位
- 令和4年度 北陸大学野球連盟秋季リーグ（2部）4位
- 令和4年度 北陸大学野球連盟新人戦 初戦敗退

MIX JUICE 100%

活動内容 外部の地域支援センターであるポレポレのメンバーの方や職員の方と一緒に月に一度ぐらいの頻度で県内の公園や体育館、芸術関係の施設を利用して陶芸や体操といった活動を行い、障害のある人との活動の中で福祉に関わる者としての心構えや関わり方、コミュニケーション方法を学ぶ。昨年度からはzoomを活用したオンラインの活動や情報共有を行っている。

活動報告 6月にぼれぼれ工房山の家で藍染ワークショップを行った。

地域間連携研究会

活動内容 金沢市・白山市・野々市などの地域イベントの運営、開催補助及び農業体験。

活動報告 コロナ禍により各イベントが中止になることが多く、保育実習との関係もあり学外との交流にも制限が多かったため、今年度は全く活動できなかった。

VORABO

活動内容
- 学生災害ボランティア講座
- 学内災害ボランティア講座・非常食体験

活動報告 今年度は、学生災害ボランティア講座と学内災害ボランティア講座を実施した。学生災害ボランティア講座では、県内の他大学の学生と交流し、ボランティアについての知識を学ぶだけでなく、他大学の学生とレクリエーション活動を通し、交流を図った。
学内災害ボランティア講座では、ボランティアの基礎を学んだ。非常食体験では、講師の方から非常食の作り方を教わった。

しゅわっチ

活動内容 日常生活で使える手話や看護・福祉に関わる手話、検定に出そうな手話を一緒に学んでいった。新入生が入部した際は、五十音を順番に確認し、自分の名前を手話でいえるように練習した。さらに自分の趣味や夢などを含めた自己紹介をできるように練習をしていった。検定では、都道府県、動物が多く出題されているため、それを含め、検定の筆記や面接どちらにも対応できるよう学びを深めた。

活動報告 月に1度投票をして、参加人数が多い日にGoogleのmeetを用いて30分から1時間程度活動を行った。活動内容は、基礎から文章での応用まで順番に練習していった。

創サークル

活動内容
- 金城祭出店
- 新潟コミティア55サークル参加

活動報告 ●金城祭：テーマ『動物×飲み物』を設定し、テーマに合わせたオリジナルキャラクターのイラストを作成。缶バッジ、ポスターカード、原画、シールを作成・販売。●新潟コミティア55：金城祭で販売したグッズにクリアしおりセット、ポストカード一種類を追加し販売。スケブ(同人誌即売会会場でサークル主にスケッチブックにイラストを描いてもらう交流)もふたつ描かせてもらった。また、他のサークルとの交流も深め、同人誌即売会の雰囲気や特有のノリなどもある程度掴むことができた。

児童文化研究会

活動内容
- パネルシアター製作
- ペープサート製作
- 手袋シアター製作
- エプロンシアター製作
- 実習先へのプレゼント製作

活動報告 毎週水曜日を活動日として活動を行った。放課後に集まり、それぞれに合った製作を行った。それぞれの実習などに合わせた製作を行ったことにより実践することができた。児童文化研究会のメンバーでコミュニケーションを取りながら活動を行ったことによって、製作がよりよいものになった。

Kpopサークル

活動内容 アリーナステージという活動場所が確保できたので、週1回程度の練習を継続して行った。コロナでイベントがなくなり発表する機会がなかったが、1月末現在で、発表できる曲が4曲ほどある。大型鏡を使ったり、カメラで動画を撮ったりすることで、自分たちの動きを洗練させ、いろいろな機会を見つけて発表していきたい。

畑サークル

活動内容 畑を耕し、野菜やハーブを育て、収穫物をメンバーで調理して味わった。

活動報告 今年度は美術棟と幼児教育の演習棟の間にスパイラルガーデンを、演習棟から中庭に向かう間の花壇にさつまいもを、大学食堂横の空き地にトマトやナス、カボチャを植えて育てた。

たまご工房

活動内容 半年に一度のペースで部誌、ポストカードを作成し、学内に掲示、文化祭で販売を行う。

活動報告 今回は文化祭に出店ができなくなってしまったため、急遽学内(H棟とS棟のクラブ掲示板、A棟の食堂)に掲示、無料配布を行った。またそれらに加えてリクエストの募集を行った。結果、部誌は10部のうち6部がなくなっており、ポストカードについても複数あるもののうち2日ほどでなくなっているものもあった。リクエストについては、月一のペースで回収し描いたものは同好会のSNSに掲載を行った。

令和4年度

3/18［2023］ 卒業証書・学位記授与式

令和4年度卒業証書・学位記授与式、大学院学位記授与式は、白山市松任文化会館ピーノで挙行しました。

社会福祉学部109名、医療健康学部78名、看護学部85名の卒業生と、総合リハビリテーション学研究科1名及び今年度から公衆衛生看護学専攻科7名の修了生が学び舎を後にし、社会に向けて新たな一歩を踏み出しました。

令和5年度 大学行事案内［予定］

- 令和5年度　入　学　式　令和5年4月1日（土）
- 令和5年度　後援会総会　令和5年6月10日（土）
- 第47回　金　城　祭　令和5年10月21日（土）・22日（日）

令和5年度 金城大学 学部・学科構成図 一覧

- 公衆衛生看護学専攻科
- 金城大学大学院 総合リハビリテーション学研究科 総合リハビリテーション学専攻
- 金城大学
  - 人間社会科学部※1
    - 社会福祉学科
      - 社会福祉コース
      - 生活支援コース
      - 医療情報コース※3
    - 子ども教育保育学科※2
  - 医療健康学部
    - 理学療法学科
    - 作業療法学科
  - 看護学部
    - 看護学科

※1 2023年4月より社会福祉学部から学部名称を変更
※2 2023年4月より子ども福祉学科から学科名称を変更
※3 医療情報コースは2022年度を以って学生募集を停止

大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

入試広報部

フリーダイヤル	0120-276-150
TEL（直通）	076-276-5175
FAX	076-275-4316
E-mail	nyushi@kinjo.ac.jp

CHECK!
金城大学後援会HPはこちらから

KIND
金城大学後援会 会報誌【KIND】第36号　令和5年3月25日発行　編集兼発行:金城大学後援会 事務局
(学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 米島 學・後援会会長 髙松喜与志（高松機械工業株式会社 代表取締役会長）
笠間キャンパス▸石川県白山市笠間町1200　TEL:076-276-4400 FAX:076-275-4316
URL▸https://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/
松任キャンパス▸石川県白山市倉光1丁目250 TEL:076-276-6630 FAX:076-275-6651
E-mail▸u-koenkai@kinjo.ac.jp